

【LINE】ニュース事業における5つの新たな取り組みを発表

2016.03.17 メディア関連サービス

LINEユーザーとニュースの距離をさらに縮めるべく、
“LINEアプリとの連携強化”や“ブロック紙・地方紙17紙の新規参画”などを予定

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：出澤 剛）は、同社のニュース事業において5つの新たな取り組みを発表いたしましたので、お知らせいたします。

昨今、ポータルサイトやソーシャルメディア、ニュースサービスなど情報摂取チャネルは多様化しており、チャネルごとに情報・ニュースの提供の仕方や受け取られ方に大きな違いがあります。LINEでは、メディア独自の視点・観点をメディア側に回帰させるとともに、ユーザーに多様な選択肢を提供することを目的に、2015年12月1日よりLINEの公式アカウントを利用したニュース配信機能を外部メディア向けに開放する「LINEアカウントメディア プラットフォーム」を開始いたしました。以降、全38メディア（自社メディア4社含む）に参画頂き、累計購読者数が1,000万人を超えるなどユーザーから大変好評いただいているほか、参画メディアの皆様からもLINEプラットフォームならではの好事例や高い評価をいただいております。

このような状況を受け、新たにブロック紙・地方紙17紙を含む計22メディアの参画や、LINE独自のパーソナライズを活用した個人に最適化されたニュース配信、LINEタイムラインへのニュース枠新設によるLINEアプリとの連携強化など、LINEユーザーとニュースの接点を増やし、距離を縮めるための5つの新たな取り組みを発表、今後順次実施してまいります。

1. パーソナライズ配信機能「FOR YOU」ーLINEアプリとの連携強化①（2016年3月中実装予定）

ユーザーのLINEおよびLINE関連サービスの利用履歴に基づいて自動的に推定されたユーザー属性・関心軸＊1をもとに、個人に最適化された記事を推薦するパーソナライズ配信機能「FOR YOU」を実装いたします。「FOR YOU」は、LINEアプリ内のLINE NEWSトップページ＊2に表示され、「LINE NEWS」および、「LINEアカウントメディア プラットフォーム」参画メディアより配信されるニュース記事が推薦の対象となります。

＊1電話番号、メールアドレス、アドレス帳、トーク等の機微情報は含みません。属性情報の推定は統計的に実施され、特定の個人の識別は行っておりません。また特定の個人を識別可能な情報の第三者（広告主等）の提供は実施いたしておりません。

＊2：LINEアプリ内、「その他＞LINE NEWS」で遷移可能。

2. LINEタイムライン最上部へのニュース枠新設ーLINEアプリとの連携強化②（2016年4月1日開始予定）

LINEの主要機能である「タイムライン」最上部に「LINE NEWS」および、「LINEアカウントメディア プラットフォーム」参画メディアより配信されるニュース記事を常時表示するニュース枠を新設いたします。当初は全ユーザーに同一のニュースが配信され、2016年上半期中を目処に「FOR YOU」機能との連動によるパーソナライズ配信を開始予定です。なお、記事は常時3件掲出され、定期的に更新されます。



「FOR YOU」イメージ



「LINEタイムライン」ニュース枠イメージ

3. ブロック紙・地方紙17メディアを含む、計22メディアが新たに参画（2016年3月22日開始）

「LINEアカウントメディア プラットフォーム」の参画メディアにブロック紙・地方紙や専門媒体22メディアの参画が決定いたしました。これにより、ユーザーは、全60メディアから配信されるニュースをLINEで受け取ることが可能になります。ブロック紙・地方紙や専門媒体の追加は、「FOR YOU」機能の精度向上に繋がり、ユーザーのニーズによりマッチしたニュース配信を実現してまいります。なお、参画メディアは引き続き順次追加を予定しております。

■新規参画22メディア ＊LINE IDによる検索は3月22日以降可能となります。

ーブロック紙・地方紙17メディア

アカウント名	LINE ID
北海道新聞	@oa-hokkaido
東奥日報	@oa-ToonippoPress
河北新報ダイジェスト	@oa-kahoku

秋田魁新報	@oa-sakigake
福島民報ニュース	@oa-fukushima-minpo
福島民友新聞	@oa-minyunews
下野新聞	@oa-shimotsuke
東京新聞	@oa-tokyoshimbun
神奈川新聞	@oa-kanagawa
静岡新聞	@oa-shizuokashimbun
福井新聞	@oa-fukuishimbun
京都新聞	@oa-kyoto
山陽新聞デジタル	@oa-sanyonews
愛媛新聞ONLINE	@oa-chimenp-online
西日本新聞	@oa-nishinippon
佐賀新聞LiVE	@oa-sagashimbunlive
沖縄タイムス	@oa-okinawatimes

ー専門媒体5メディア

アカウント名	LINE ID
AUTOSPORTweb	@oa-AUTOSPORTweb
ぐるなびNEWS	@oa-gnavi
Jタウンネット	@oa-jtownnet
トラベルjp<たびねす>	@oa-traveljp
4Gamer	@oa-4Gamer

＜スタンププレゼントキャンペーン＞

新たに22メディアが参画することを記念して、参画メディア全60メディアの中から計3メディア以上を友だち登録したユーザーに「選べるニュース×ラスカルと仲間たち」スタンプをプレゼントいたします。

ー対象期間：2016年3月22日（火）～2016年4月21日（木）



4. 「友だち限定記事」機能ーアカウントへの集客支援（2016年4月実装予定）

「LINEアカウントメディア プラットフォーム」参画メディアのアカウントへの集客支援策として、該当メディアのアカウントを友だち登録することで記事全文を閲覧することができ、鍵付き記事の配信を可能にします。前出の「FOR YOU」機能と連動させることにより、メディア特性にあったユーザーに向けて「友だち限定記事」を配信することができ、効率的な集客を実現いたします。

Top Companies of 2017: Japan Combined iOS and Google Play Apps Consumer Spend

Rank	Company	Headquarters
1	LINE	Japan
2	CyberAgent	Japan
3	Cocone	Japan
4	DeNA	Japan
5	LINE MUSIC	Japan
6	InterActiveCorp (IAC)	United States
7	SHUEISHA	Japan
8	SQUARE ENIX	Japan
9	NHN comico	Japan
10	Kakao Corp	South Korea

5. 分析ツールの強化ー「ニュースエンゲージメントランク」の導入（2016年上半期中導入予定）

「ニュースエンゲージメントランク」では、独自の算出方法によりユーザーの満足度を測定します。「ニュースエンゲージメントランク」の結果を参画メディア各社へフィードバックすることで、各メディアがよりユーザーのニーズに合ったニュースを配信することが可能な環境を整えてまいります。また、6月を目途に導入を予定しているマネタイズにおいても「ニュースエンゲージメントランク」による可変分配レートの導入を検討しております。

LINEでは、本取り組みを通じてメディア各社との連携を強化し、プラットフォームとしての更なる成長・拡大を図ってまいります。

(参考)

ー各メディアの友だち登録（購読）方法

（１） 「LINEアカウントメディア」 特設ページ内から友だち追加

１） 「LINE」 アプリ内、その他＞ 「LINE NEWS」 内のスタンプキャンペーン告知バナーをタップし、特設ページに遷移。もしくは、下記URLより直接遷移。

「LINE メディアアカウント」 特設ページURL： <http://news.line.me/issue/cp/am>

＊LINEアプリがインストールされているスマートフォンからアクセスが可能です。

２） 「LINE メディアアカウント」 特設ページ内で、購読したいメディアの「追加」 ボタンをタップすると友だち追加。

（２） 公式アカウント一覧から友だち追加

１） 「LINE」 アプリ内、その他＞ 「公式アカウント」 内“ニュース”カテゴリーから購読したいメディアを友だち追加。
